

第2回日本体力医学会北九州地方会学術集会のご案内

日時 2021年6月6日(日) 9:00~13:00

会場 オンライン開催

会長 山津幸司 (佐賀大学教育学部)

会費 無料

予定プログラム

1) 特別講演

「プレゼンとしての英語科学論文の執筆法」

篠原 稔 (ジョージア工科大学理学部)

2) 教育講演「熟練アスリートの知覚の極意-みえざる世界をみる-」

中本浩揮 (鹿屋体育大学体育学部)

3) シンポジウム「脳健康への身体活動科学の貢献」

S-1「運動が子どもの学力と認知機能に与える影響」

石原 暢

(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

S-2「運動に力点をおいた認知症予防活動」

田口尚人 (福岡大学研究推進部)

S-3「身体活動による心の健康維持・増進メカニズムにおける海馬NOシグナルの関与」

富賀裕貴

(佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科)

一般演題はありません。

参加方法

- ・学術集会事務局から事前に送付されたメールに記載されているURLからご参加ください。
- ・インターネットへは有線での接続を推奨します。
- ・ご自身の通信環境を整備いただいた上でご参加ください。

連絡先

第2回日本体力医学会北九州地方会学術集会事務局

西田裕一郎 (佐賀大学医学部)

〒849-8501 佐賀市鍋島5-1-1

TEL: 0952-34-2287 (内線2287)

E-mail: ynishida@cc.saga-u.ac.jp

第86回日本体力医学会中国・四国地方会のご案内

期 日：令和3年6月12日(土)、13日(日)

会 場：川崎医療福祉大学 大講義室 (2601講義室)
(〒701-0193 岡山県倉敷市松島288)

プログラム

1日目：令和3年6月12日(土)

12時50分～13時30分 受付
13時00分～13時30分 幹事会
13時35分～13時40分 挨拶
13時45分～16時00分 研究発表(1)
16時15分～17時20分

シンポジウム(決定次第, HP上で公表)
『これからの健康づくり支援のあり方
～コロナ禍における健康づくりから考える～(仮)』

2日目：令和3年6月13日(日)

8時45分～9時00分 受付
9時00分～12時00分 研究発表(2)
12時00分～12時30分 総会

※演題数により変更になる場合があります。
※社会情勢によりオンラインあるいはハイブリット開催に変更する可能性もあります。

○学会参加費

会員：1,000円、非会員：2,000円、
学生及び大学院生：無料

○健康運動指導士及び健康運動実践指導者の方へ

本学会は、健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として申請予定です。

○情報交換会

本会では、情報交換会を実施いたしません。

○一般発表について

- ・発表時間は8分、質疑応答4分の計12分間とします(演題数によって変更有)。
- ・発表は、パソコンの画面映写とします。プロジェクターはこちらで準備します。
- ・ご自身のパソコンを持ち込まれて発表されても構いませんが、ケーブル接続等の作業につきましては発表者ご自身でお願いします(※HDMI端子あり)。
- ・Macintoshご利用の場合は、プロジェクターとの接続に変換ケーブルが必要です(変換ケーブルの種類

は機種によって異なります)。ケーブルは発表者が必ずご持参ください。

○会場案内

川崎医療福祉大学
(〒701-0193 岡山県倉敷市松島288)
ホームページ：

<https://w.kawasaki-m.ac.jp/data/access/>

○川崎医療福祉大学までのアクセス

・JRをご利用の場合

大学の最寄り駅はJR中庄(なかしょう)駅です。新幹線上り、下りとも「JR岡山駅」下車→JR山陽本線へ乗換え「中庄駅」下車
(注) 新幹線「新倉敷駅」下車は不便です。
(注) 快速は停車しません。

・お車をご利用の場合

- ▶山陽自動車道 倉敷ICを降りて約10分
料金所を出ると、すぐの信号(倉敷方面)を右折して、突き当たりを左折してください。
- ▶瀬戸中央自動車道 早島ICを降りて約10分
料金所を出ると、岡山方面と倉敷方面に分かれています。岡山方面から国道2号線へ合流してください。約1km先、早島中交差点を左折してください。

*駐車場について

大学内駐車場は利用可能です。事務局で駐車券を用意します。

○宿泊施設

- ・大学周辺にあまりホテルがありません(ベッセルホテル倉敷)。倉敷駅周辺および岡山駅周辺には宿泊施設が多数ございますが、倉敷駅周辺のホテルの予約をお勧めいたします。
詳しくはインターネット等でお調べいただき、各自で手配をお願いいたします。

問い合わせ

吉備国際大学 社会科学部 スポーツ社会学科
山口英峰 宛
TEL：0866-22-9027 (フィットネスラボ)
E-mail：hide@kiui.ac.jp

公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団「第33回助成研究発表会」および「ソルト・サイエンス・シンポジウム2021」の開催について

○第33回助成研究発表会

- ・開催期日 2021年7月14日(水) 9:30~16:45
- ・開催方法 オンライン開催 (Zoomウェビナー)
- ・参加料は無料. 参加希望者は事前参加登録サイトに
て申込.
- ・詳細については, 財団のウェブサイトをご覧ください.

○ソルト・サイエンス・シンポジウム2021

1. 開催概要
 - 1) 開催趣旨
塩に関する学術・その他の情報の普及と啓発
 - 2) 開催日時
2021年10月14日(木) 13:00~16:50
 - 3) 開催場所
品川区立総合区民会館 (きゅりあん)
1階小ホール
 - 4) 参加料 無 料
参加の申込みはファックスまたはメール等で事前に申込
2. テーマと講演内容
 - 1) テーマ 「海水・塩・ミネラルの科学
～環境・食・健康の視点から～」

2) 講演内容 (講演順)

- (1) 「海水から生まれる資源 – 新たな海水利用
を目指して –」
講演者: 和嶋隆昌 千葉大学大学院准教授
座 長: 上ノ山 周 横浜国立大学名誉教授
- (2) 「長寿を支える味覚科学」
講演者: 三坂 巧 東京大学大学院准教授
座 長: 駒井三千夫 東北大学名誉教授
- (3) 「カルシウム・リンと健康」
講演者: 深川雅史 東海大学教授
座 長: 菱田 明 浜松医科大学名誉教授

*新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインでの開催となる場合があります. 詳細については, 財団のウェブサイトをご覧ください.

公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団
(<https://www.saltscience.or.jp>)
Fax: 03-3497-5712 Tel: 03-3497-5711
E-mail: saltscience@saltscience.or.jp

編 集 後 記

体力科学70巻3号をお届けします。本号は、原著論文5編、資料1編、JPFMS抄録5編などで構成されています。子供から大人、健康増進に関係する研究からスポーツパフォーマンスに関係する研究まで幅広い内容となっております。本号の目次を見ただけでも現在の体力科学分野の研究が多様性を考慮した全ライフステージにおける健康科学的研究・スポーツ科学的研究と多岐にわたっていることを実感します。論文を投稿いただきました先生方、お忙しい中、査読を担当していただきました先生方に厚く御礼申し上げます。

日本体力医学会から刊行されている体力科学は、1949年から続く歴史ある雑誌です。私は学部生時代に本学会の学会員となり、体力科学雑誌が届くのを毎月楽しみにしておりました。当時はまだアナログ時代でしたので、本雑誌が新しい情報の取得や研究のアイデアを生む源でした。論文を投稿する際は、紙に印刷した原稿を編集者へ郵送していました。最近ではインターネットを介して様々な情報を世界中から即座に入手できたり、自身の情報を世界へ発信できる時代となりました。このような背景もあり、日本語よりは英語で論文を発表することが主流となっております。母国語が日本語である私にとって、

英語で論文を書くことは大変億劫な作業ですし、大変な労力を要します。一生懸命考えても薄っぺらな考察になってしまうこともしばしばです。

過去に英語を母国語とする共同研究者を体力医学会大会に招聘した際に、彼が私にこんなことを言いました。「ECSS（ヨーロッパスポーツ科学会）といった学会において英語で発表する日本人研究者の姿を拝見すると、お世辞にも研究の内容が高いレベルとは思えなかったが、体力医学会大会の学会発表を聴講して、日本語が分からないので何を話しているのか理解こそできないが、各々が非常に高いレベルで研究していることはスライドや質疑応答の雰囲気分かる。」日本語で学会発表や論文発表をすることは、世界への発信力が弱まるといったことはありますが、より内容の濃い発表へとブラッシュアップできることで学会員、特に若手の先生方の研究力の向上につながるのではないかという点において、この体力医学会が刊行する体力科学という雑誌の重要性を感じています。学会員の皆様には、積極的に体力科学への投稿をお願いいたします。

福 典 之

The Japanese Journal of Physical Fitness and Sports Medicine Vol.70, No.3

体 力 科 学 第 70 巻 第 3 号

令和 3 年 5 月 25 日 印 刷
令和 3 年 6 月 1 日 発 行

編集兼発行者
発 行 所

編 集 事 務 局

印 刷 所

後 藤 勝 正
一般社団法人日本体力医学会
〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13
ユニゾ小石川アーバンビル4階 学会支援機構内
TEL：03-5981-6015 FAX：03-5981-6012
E-mail：jpsfsm@asas-mail.jp
〒997-0854 山形県鶴岡市大淀川字洞合1-1
鶴岡印刷株式会社内
TEL：0235-22-3120 FAX：0235-22-3120
E-mail：hj-tairyoku@turuin.co.jp
〒997-0854 山形県鶴岡市大淀川字洞合1-1
鶴岡印刷株式会社